

海外におけるコーチング業界の動向がわかる

「コーチング・アカデミア」第13弾

“コーチングの導入における障害の克服とマネージャーの役割” 発売！

日本におけるコーチングのパイオニアである(株)コーチ・トゥエンティワン(東京都千代田区、代表取締役社長 伊藤守)は、海外学術誌から抜粋したコーチングや人材育成に関する優秀な英文記事の日本語翻訳版「コーチング・アカデミア」の第13弾“職場におけるコーチングとコーチ・トレーニング”を、当社ウェブサイトのコーチング・ストアにて4月21日に発売開始します(全5ページ、価格:3,150円)。

今回発売する記事の概要は下記の通り。コーチに携わる方は勿論、企業へのコーチング導入を検討している人事、人材育成担当者などに役立つ内容となっています。

- 著者： ジュリー・スター氏
- 引用元： “Development and Learning in Organizations” 2004年No.2
- 内容： コーチングの効果に関する理解が浸透している一方で、企業へのコーチング導入には依然様々な障害があることを指摘。その克服には、コーチングに対する真の理解、予算、カルチャーなど、組織の中にある具体的な問題点に焦点をあてることの重要性を説く。

コーチング・アカデミアについて

マネジメントに特化した海外の学術系ジャーナルの中から、人材育成や組織改革、マネジメントに役立つ記事を厳選し、その翻訳版を提供するコーチングの領域においては日本で唯一のサービス。現在、コーチ・トゥエンティワンのコーチング・ストアでは、これまでに以下の9つの記事を提供しています。

- マネジャーは何をすべきか
- 人材開発戦略としてのメンタリングとコーチング~コカ・コーラ・フーズの取り組み
- 目標を達成する五つのステップ
- コーチング-根拠なき熱狂か、新しいパラダイムか
- エグゼクティブ・コーチングにおける心理学的アプローチの基盤
- コーチング、文化、リーダーシップについて~ Philippe Rosinskiに聞く
- 成果管理におけるエグゼクティブ・コーチングの役割
- 新たな産業に向けてのビジネス・コーチングの課題
- コーポレート・コーチングの動向
- 企業における「異動マネジメント」の効果
- メンタリング、カウンセリング、コーチングに関する議論
- 職場におけるコーチングとコーチ・トレーニング

これらの記事は、実際にコーチングを行っているコーチだけでなく、企業の経営者や管理職、人事部のご担当者など幅広い方々に有効活用されています。

サービス内容

【開始時期】 2006年4月21日

【内容】 “ コーチングの導入における障害の克服とマネージャーの役割 ”

【価格】 3,150円（消費税含む）

【申し込み方法】 ウェブサイトのコーチング・ストアから（http://aaa.coach.co.jp/products/list_academia.php）

上記の件に関するお問い合わせは

株式会社 コーチ・トゥエンティワン 広報担当：林 / 大谷

TEL: 03-3237-9781 FAX: 03-5275-0737 E-Mail: hayashi@coach.co.jp

ohitani@coach.co.jp

ウェブサイト: <http://www.coach.co.jp>

メールマガジンのお申込みはこちらから: <https://www.coach.co.jp/ezine/index.htm>

あなたをいろいろな角度から診断するテストサイト: <http://www.test.ne.jp>

以 上